

こんにちは 日本共産党の

竹永みつえ

です

発行
日本共産党岡山市議団
〒700-8544 岡山市北区
大供1-1-1 市役所内
TEL 086-803-1000
内線 2385
FAX 234-9388(直通)



6月議会個人質問より

1 道州制は拙速!

6月議会所信表明で市長は「道州制推進知事・指定都市市長連合」の設立に加わったことを表明。その理由として市町村への大幅な権限委譲や基礎自治体の自立度の向上をあげています。竹永議員は統治機能や権限委譲の影響をどう考えているのか?を質問、しかし具体的な答弁はありませんでした。

東日本大震災で緊急事態の基礎自治体の規模があらためてみなおされています。特に合併して周辺部になってしまったところは役場の機能も人もなく復興に時間がかかっているという場合が多かったと言われています。結局は生活圏で地域協議会をつくり復興自治を進めている実態を紹介し、住民自治を育てどういう岡山市をつくるのか?という議論が大事であり、市民意識と乖離したままの道州制推進は拙速であると指摘しました。

2 どうなる東区のまちづくり!

都市ビジョンに掲げられている東区の計画、具体的にどう推進するのか?推進に責任を持つのは、区役所なのか?本庁政策局なのか?区役所が移転したあとの跡地構想は?どこが練るのか?など具体的に質問をしました。

五福どおりを中心とした観光客誘導のために、観音院と五福どおりを歩いてもらうため、工夫など具体的に地域と相談しながらすすめているという報告がありました。また区役所跡地は、東区のまちづくりの重要ポイントということで、地域の意見もすくい上げる仕組みを求めました。地域からどんどん提案も含め意見を聴いていきたいという方向を市当局は示しました。ご一緒に考えましょう!

3 性同一性障害をはじめ性的マイノリティの方の対応!

心の性と体の性が一致しない病気の性同一性障害をはじめ性的マイノリティの問題で悩んでおられる方が増えており、増え続ける自殺の要因にもなっているとのこと、相談窓口の徹底や、教育現場での正しい啓発を訴えました。岡大病院とも連携しながら対応をしているとの答弁ですがより充実を求めています。

市政あれこれ

1. 就学前教育・保育のあり方(素案)は練り直し! 保留児対策などはニーズにこたえるべき!

今議会に「岡山市の就学前教育・保育のあり方について(素案)」がしめされました。素案の問題点は、国の「こども子育て新システム」の先取りのような中身であり、結論を「学区にひとつの幼保一体化施設、公立保育園の民間委託」ありきにしていることです。市民の最大のニーズである保留児、待機児童の解消に答える素案にはなっていません。結論に至った根拠を求めても具体的な答弁はなく、局長は本会議で「素案が不十分との指摘がある」と答弁。委員会でも、もう少し練り直す必要があるという委員の指摘に、「委員会の意見を参考にし再考する、当初の素案を案にして8月にはパブリックコメントをとる日程も無理がある」との答弁がありました。今後も保健福祉委員会で、現状の把握や、国の動きについての学習、要望をだしている団体等への意見聴取など継続審議することを求め、素案は練り直しとなりました。

また今議会には「保育を充実させる岡山市民の会」から素案の今議会での撤回をもとめる陳情が出されていましたが、わが党市議団以外が「今議会で撤回」というのは言いすぎだと反対し不採択となりました。

この陳情の主旨は「拙速な動きは混乱を招くだけであり、子どもや保護者にとってどうするのが一番いいのか?」という視点で審議を深めてほしいということです。その立場で引き続き議論したいと思います。

2. 議会改革の第一歩! 一問一答 試行

6月議会から質問の形態を一問一答という形で試行で行い、党市議団としては代表で河田議員が挑戦。得意の産廃問題で28回のバトルをおこない緊迫した議会となりました。傍聴者にもわかりやすいと好評。ひきつづき導入を求めます。

また竹永議員は、議会改革等推進会議のメンバーとして、議会基本条例の策定にもかかわっています。8月には市長に答申をし、条例制定をめざして頑張っています。

3. 市民からの陳情・請願の結果

*採択・意見書提出・・・

「取調べ可視化の実現を推進する意見書の提出について」は超党派の議員で紹介議員になり、新風会(東区では佐々木議員)が反対しましたが賛成多数で採択され意見書を提出

「リンパ浮腫治療患者に対する経済的負担軽減に関する意見書の提出について」全会一致で採択!

*不採択

「岡山市の就学前教育・保育のあり方について(素案)の撤回について」は今議会で撤回ということに理解が示されず党市議団以外は不採択の結果に

「東日本大震災災害廃棄物の広域処理について」も党市議団と少数の議員のみ賛成で不採択

こんにちは 日本共産党の

竹永みつえ

です

発行
日本共産党岡山市議団
〒700-8544 岡山市北区
大供1-1-1 市役所内
TEL 086-803-1000
内線 2385
FAX 234-9388(直通)



6月議会個人質問より

1 道州制は拙速!

6月議会所信表明で市長は「道州制推進知事・指定都市市長連合」の設立に加わったことを表明。その理由として市町村への大幅な権限委譲や基礎自治体の自立度の向上をあげています。竹永議員は統治機能や権限委譲の影響をどう考えているのか?を質問、しかし具体的な答弁はありませんでした。

東日本大震災で緊急事態の基礎自治体の規模があらためてみなおされています。特に合併して周辺部になってしまったところは役場の機能も人もなく復興に時間がかかっているという場合が多かったと言われています。結局は生活圏で地域協議会をつくり復興自治を進めている実態を紹介し、住民自治を育てどういう岡山市をつくるのか?という議論が大事であり、市民意識と乖離したままの道州制推進は拙速であると指摘しました。

2 どうなる東区のまちづくり!

都市ビジョンに掲げられている東区の計画、具体的にどう推進するのか?推進に責任を持つのは、区役所なのか?本庁政策局なのか?区役所が移転したあとの跡地構想は?どこが練るのか?など具体的に質問をしました。

五福どおりを中心とした観光客誘導のために、観音院と五福どおりを歩いてもらうため、工夫など具体的に地域と相談しながらすすめているという報告がありました。また区役所跡地は、東区のまちづくりの重要ポイントということで、地域の意見もすくい上げる仕組みを求めました。地域からどんどん提案も含め意見を聴いていきたいという方向を市当局は示しました。ご一緒に考えましょう!

3 性同一性障害をはじめ性的マイノリティの方の対応!

心の性と体の性が一致しない病気の性同一性障害をはじめ性的マイノリティの問題で悩んでおられる方が増えており、増え続ける自殺の要因にもなっているとのこと、相談窓口の徹底や、教育現場での正しい啓発を訴えました。岡大病院とも連携しながら対応をしているとの答弁ですがより充実を求めています。

市政あれこれ

1. 就学前教育・保育のあり方(素案)は練り直し! 保留児対策などはニーズにこたえるべき!

今議会に「岡山市の就学前教育・保育のあり方について(素案)」がしめされました。素案の問題点は、国の「こども子育て新システム」の先取りのような中身であり、結論を「学区にひとつの幼保一体化施設、公立保育園の民間委託」ありきに行っていることです。市民の最大のニーズである保留児、待機児童の解消に答える素案にはなっていません。結論に至った根拠を求めても具体的な答弁はなく、局長は本会議で「素案が不十分との指摘がある」と答弁。委員会でも、もう少し練り直す必要があるという委員の指摘に、「委員会の意見を参考にし再考する、当初の素案を案にして8月にはパブリックコメントをとる日程も無理がある」との答弁がありました。今後も保健福祉委員会で、現状の把握や、国の動きについての学習、要望をだしている団体等への意見聴取など継続審議することを求め、素案は練り直しとなりました。

また今議会には「保育を充実させる岡山市民の会」から素案の今議会での撤回をもとめる陳情が出されていましたが、わが党市議団以外が「今議会で撤回」というのは言いすぎだと反対し不採択となりました。

この陳情の主旨は「拙速な動きは混乱を招くだけであり、子どもや保護者にとってどうするのが一番いいのか?」という視点で審議を深めてほしいということです。その立場で引き続き議論したいと思います。

2. 議会改革の第一歩! 一問一答 試行

6月議会から質問の形態を一問一答という形で試行で行い、党市議団としては代表で河田議員が挑戦。得意の産廃問題で28回のバトルをおこない緊迫した議会となりました。傍聴者にもわかりやすいと好評。ひきつづき導入を求めます。

また竹永議員は、議会改革等推進会議のメンバーとして、議会基本条例の策定にもかかわっています。8月には市長に答申をし、条例制定をめざして頑張っています。

3. 市民からの陳情・請願の結果

*採択・意見書提出・・・

「取調べ可視化の実現を推進する意見書の提出について」は超党派の議員で紹介議員になり、新風会(東区では佐々木議員)が反対しましたが賛成多数で採択され意見書を提出

「リンパ浮腫治療患者に対する経済的負担軽減に関する意見書の提出について」全会一致で採択!

*不採択

「岡山市の就学前教育・保育のあり方について(素案)の撤回について」は今議会で撤回ということに理解が示されず党市議団以外は不採択の結果に

「東日本大震災災害廃棄物の広域処理について」も党市議団と少数の議員のみ賛成で不採択

4. 市長 肝いりのコンベンションホールはイオンから断られる!

高谷市長が岡山駅前の一等地、林原駐車場跡地に3000席規模のコンベンションホールを作りたいという思いを、土地の持ち主であるイオンモールにお願いしていましたが、先日イオンが丁重に断りをしたとのこと。イオンモール独自でモール内に500席程度のホールをつくるそうで、岡山市としての必要性もなくなったのではないのでしょうか?この間のゆきすぎた行革で市の財政は持ちこたえています。かといって市民ニーズの少ない箱物をたてるのは理解できません。引き続き税金の使い方をチェックしたいと思います。

5. 「歯と口腔の健康づくりに関する条例」策定、7月中旬からパブリックコメントを求めます。ご意見を!(7/18~8/17 岡山市議会事務局 086-233-1186 FAX)

乳幼児期から高齢者まで生涯にわたる歯と口腔の機能にかんして健康を維持するために大切なことを、議員発議で条例化します。乳幼児期のフッ素洗口は虫歯予防に大切で国の法律やプランにも位置づけられています。しかし岡山市の条例づくりでは他会派が安全面での不安や教職員の負担につながると消極的意見が多く条例には明文化できませんでした。みなさんのご意見をおきかせください。

6. 神崎処理組合の監査をしています。



さあ、これはなんですか?

これ1枚15万円します。し尿処理センターの大腸菌などを砕くフィルターです。神崎衛生処理組合の監査をしているので、8年ぶりに新しくするため、3,000万円かかると言う説明を受けました。菌が全然処理水に入らないと言うすぐれものだそうです。ちゃんと入札して、低価格で落としていたので認めました。「専門外の分野で一から勉強ですが、せっかくの機会ですので勉強します!」と竹永議員。

7. みなさんのご要望でなりました。

1・西大寺広谷、ホンダ前のガードレールが通行の邪魔、とってもらいました。



2・西大寺・ニシナ前歩道の橋に看板!



3・益野のバス停の文字がはげていたのを訂正



4・道の修正(可知)



5・西大寺中野、信号前にポール



8. みなさんといっしょに頑張っています!

産廃問題



岡山市御津の産廃処分場の許可を市が出したことに對し裁判を起こして頑張っている地元の皆さんや御津の産廃から旭川の水が汚れる!と下流の地域の皆さんなど超党派で4つの団体が産廃阻止を求めて運動を起こしています。5月16日雨の中200人以上の方々が集まりデモと集会を行い竹永議員も参加しました。

ダルマガエルを守ろう



竹永議員も会員の「豊ダルマガエルを見守る会」総会に参加。希少生物絶滅危惧種といわれているダルマガエルをご存知でしょうか?岡山県内でも30箇所くらいしか存在が確認されておらず、確認されていても1箇所平均5匹というのですから本当に希少生物です。

大雨

7月7日未明にかけて、3時間の雨量が100mmをこす大雨が降りました。砂川の水位が7mを超え角山学区に避難勧告が出されました。竹原の砂川ぞいの民家が床下・上浸水の被害にあいました。9日、地元選出議員と区役所と懇談。今後の樋門の管理についてや水位系の修繕・増設を求めることを具体的に要望。また何よりも、砂川の早期改修を求めることを確認しました。

生活・法律相談しています。

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

毎週月曜日 生活相談 午後6時半~
第三月曜日 法律相談 午後6時半~
(弁護士もきます)

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

第四水曜日 午後6時半~(要予約)

上道の党事務所

☎086-297-9515

第二水曜日 午後6時半~

*議会の日程の関係で急中止になり場合もありますので事前にお電話を!

4. 市長 肝いりのコンベンションホールはイオンから断られる!

高谷市長が岡山駅前の一等地、林原駐車場跡地に3000席規模のコンベンションホールを作りたいという思いを、土地の持ち主であるイオンモールにお願いしていましたが、先日イオンが丁重に断りをしたとのこと。イオンモール独自でモール内に500席程度のホールをつくるそうで、岡山市としての必要性もなくなったのではないのでしょうか?この間のゆきすぎた行革で市の財政は持ちこたえています。かといって市民ニーズの少ない箱物をたてるのは理解できません。引き続き税金の使い方をチェックしたいと思います。

5. 「歯と口腔の健康づくりに関する条例」策定、7月中旬からパブリックコメントを求めます。ご意見を!(7/18~8/17 岡山市議会事務局 086-233-1186 FAX)

乳幼児期から高齢者まで生涯にわたる歯と口腔の機能にかんして健康を維持するために大切なことを、議員発議で条例化します。乳幼児期のフッ素洗口は虫歯予防に大切で国の法律やプランにも位置づけられています。しかし岡山市の条例づくりでは他党派が安全面での不安や教職員の負担につながると消極的意見が多く条例には明文化できませんでした。みなさんのご意見をおきかせください。

6. 神崎処理組合の監査をしています。



さあ、これはなんですか?

これ1枚15万円します。し尿処理センターの大腸菌などを砕くフィルターです。神崎衛生処理組合の監査をしているので、8年ぶりに新しくするため、3,000万円かかると言う説明を受けました。菌が全然処理水に入らないと言うすぐれものだそうです。ちゃんと入札して、低価格で落としていたので認めました。「専門外の分野で一から勉強ですが、せっかくの機会ですので勉強します!」と竹永議員。

7. みなさんのご要望でなりました。

1・西大寺広谷、ホンダ前のガードレールが通行の邪魔、とってもらいました。



2・西大寺・ニシナ前歩道の橋に看板!



3・益野のバス停の文字がはげていたのを訂正



4・道の修正(可知)



5・西大寺中野、信号前にポール



8. みなさんといっしょに頑張っています!

産廃問題



岡山市御津の産廃処分場の許可を市が出したことに対し裁判を起こして頑張っている地元の皆さんや御津の産廃から旭川の水が汚れる!と下流の地域の皆さんなど超党派で4つの団体が産廃阻止を求めて運動を起こしています。5月16日雨の中200人以上の方々が集まりデモと集会を行い竹永議員も参加しました。

ダルマガエルを守ろう



竹永議員も会員の「豊ダルマガエルを見守る会」総会に参加。希少生物絶滅危惧種といわれているダルマガエルをご存知でしょうか?岡山県内でも30箇所くらいしか存在が確認されておらず、確認されていても1箇所平均5匹というのですから本当に希少生物です。

大雨

7月7日未明にかけて、3時間の雨量が100mmをこす大雨が降りました。砂川の水位が7mを超え角山学区に避難勧告が出されました。竹原の砂川ぞいの民家が床下・上浸水の被害にあいました。9日、地元選出議員と区役所と懇談。今後の樋門の管理についてや水位系の修繕・増設を求めることを具体的に要望。また何よりも、砂川の早期改修を求めることを確認しました。

生活・法律相談しています。

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

毎週月曜日 生活相談 午後6時半~
第三月曜日 法律相談 午後6時半~
(弁護士もきます)

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

第四水曜日 午後6時半~(要予約)

上道の党事務所

☎086-297-9515

第二水曜日 午後6時半~

*議会の日程の関係で急中止になり場合もありますので事前にお電話を!